

平成 30 年度沖縄県若年性認知症支援推進事業
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

若年性認知症カフェ

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等

1. 日時：2018年5月19日(土) 13時～15時 会場 新オレンジサポート室（宜野湾市普天間1-9-3）

2. 本日のプログラム

13時～15時 本人交流会

3. 当日の様子

参加者数 14人 （内訳：当事者3名、家族8名、専門職2名、一般1名） ※新規2世帯

4. 様子

本日は、当事者グループのみなさんが、新たな作品づくりについて話し合われるミーティングの場として利用されました。また、その輪のなかに、新たな参加者2組が交流されています。告知を受けたばかりという方は、同じ病の方との交流を求められ、直接、色々なお話をされました。「受入れられない」つらい気持ちを受止めてくれる仲間がいます。是非、当カフェをご利用頂きたいと思います。

秋に音楽コンサートを開きたいと、昔の趣味を思いだし、ギターの練習に励まれている方もいらっしゃるようです！ みなさま、秋のコンサートも乞うご期待！！



次回：平成 30 年 6 月 23 日 13 時～15 時です

以上